

太田生涯学習報

はばたき

■発行 秋田県大仙市教育委員会 太田分室
〒019-1613 秋田県大仙市太田町太田字新田下野 50-3
TEL 0187-88-1119・FAX 0187-88-2044
太田分室・太田公民館・給食センター

表紙・・・さわやかな風によって

スポ少・スイセンロード・・・・・・・・2ページ

親子読書・新刊案内・・・・・・・・3ページ

学校紹介・町史編さん・・・・・・・・4・5ページ

情報アラカルト・輝人さん・・・・・・・・6ページ

俳句・短歌紹介・輝人さん・・・・・・・・7ページ

教育随想・太田の子育て・・・・・・・・8ページ

題字：木元嘉扇かせん (本名：悦子) さん・大町



集落みんなでコイの川渡し
(三本扇上川原のみなさん 4/16)



「おおた花の会」総会
(4/16)



ダルマの色は3色 (太田北小運動会 4/29)

さわやかな風によって

～ 仲間・健康・生きがい ～

さわやかな風によって、新緑の季節が巡ってきました。5月といえば春の運動会、以前から「国見っ子」の相撲と走りっこは近在に知り渡る程、強くて、早くてびっくりしたものです。太田北小学校と国見地区の住民が地元のよさを受け継いで、自分たちの手で仲間を集め、4月29日(土)、住民総参加の活動がなされました。

子どもたちの夢をはぐくむ行事の一つとして、例年開催されている少年・少女野球教室が行なわれました。元プロ5人(村田辰美氏ら)が5月4日(木)、太田球場で指導されました。

また5月5日(金)、端子の節句、子どもの日を中心に、子どもたちの健康を願って、川口川に50匹の鯉のぼりが、雄々しく天空をおよいでいるのをご存知でしょうか。これは上川原集落の皆さんが、太田町全地域の子もたちが、健やかに、たくましく、そして仲よく成長して欲しいという願いを込めて毎年行っているものです。

太田公民館では人生の新学期にあたり子どもたちや地域の方々が集まりやすく、何かを学び、そして心をつなぐ活動をめざして前進中です。仲間と集い、健康第一に、生きがいを求めて「人材を発掘・育成」に努めます。

決意あらたにスポ少結団式

健康な体と心を！

大仙市スポーツ少年団太田 チームロープジャンプなど
支部の結団式が4月15日に太 田のニュースポーツ体験を通
田体育館で行われました。 した楽しい交流の一日とな

この式は、スポーツ少年団 りました。
活動の約束や目的を確認し、 「ルールを守りスポーツの
今年もがんばろうと誓いあう よろこびを学び、友情と協
もので、新年度を迎えたこの 力を大切にしてほしい」と
時期に開いたものです。 指導者は語ってくれました。

当日は太田地域の10のスポ また、結団式に参加した
少から100人を超える団員 保護者にとつては、スポー
や指導者が集合し、日本ス ツを楽しみ、そして健康な
ポーツ少年団の綱領（約束ご 体と心を育んでほしいと願
と）をみんなでとなえたあ う有意義なものとなりました。
と、フライングディスクや た。

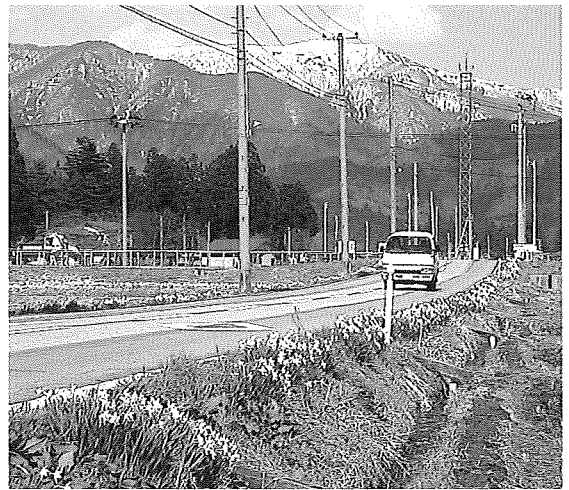


綱領の確認は煤賀遼太郎くん
(北野球クラブ)

スイセンロード.....

葉を残してください

球根は公民館へ



残雪の薬師岳とスイセンロード
(田ノ尻集落)

今年もきれいな水仙の花
が太田地域中に咲きました。

これは、太田のボラン
ティア活動のひとつでもあ
る花いっぱい運動の一貫と
して、今泉老人クラブと子
ども会が提唱し、昭和30年
代から増やし続けてきたも
のです。

来年もきれいな花を咲か
せるには、スイセンの葉が
枯れる7月頃まで、葉をそ
のままにしておくことがポ
イントです。

道ばたを草刈りするとき
には、葉が緑色なうちは、そ
の部分を残すように心がけ
願います。

て作業してください。

また、厚くなつた株は株
分けする必要があります。
株分けの時期も、葉が枯れ
てからすることをおすすめ
します。株分けし陰干して
おいた球根は、晩秋に植え
付けすることになりますが、
あらかじめ余つた球根は、
スイセンロードをさらに伸
ばすために使わせてもらい
たいと思いますので、秋ご
ろまで太田公民館にお譲り
ください。

一個の球根からはじまる
ボランティアにご協力をお
願います。

始まりました 「おおた児童クラブ」

日中、仕事などの都合で児
童が家に帰っても大人がいな
い家庭が増えていきます。

こうしたこともあり、太田
地域では、保護者が帰宅する
までの時間を、児童が安全に
過ごせるための放課後児童健
全育成事業を4月1日からス
タートしています。

これは、市内の他の地域で
はありましたが、太田地域で
も共働き世帯の増加にあわせ
て太田公民館に開設したもの
です。常時2人の指導員が遊
びを主とした児童の見守りに
あたり、対象は小1〜3年生、
時間は午後7時まで。土曜日
のほか夏、冬休みも開かれま
す。くわしくは市民課まで

(電話88・1114)



お友だちもできて楽しいよ

親子読書

⑥

この本だーりすぎ

「13カ月と13週と13日と満月の夜」を読んで

太田中学校三年

高橋 麻美



私の顔

みなさんは、もし自分が若い時を経験せず年老いてしまったとしたらどう思いますか。

この本は、年老いた二人の魔女に体を奪われてしまった二人の女の子のお話です。

この本で私はとても印象に残った言葉があります。それは「今あるものをすべて当然だと思つてはいけません。すべてが永久にこのままなどと考へてはいけません。決して変らないものなどないんだから。いわれわれにできるのは最善を祈ること、そして今、目の

前にあるものを楽しむことだけだ。今のために生きるのではなく、今を生きるんだよ。確実なのは今だけなのだから」という言葉です。

今しかできないことをするには、今“という時間が大切です。でもそのことは過ぎさつて無くなつてみないと気づかないのです。作者はこの本で人生の中で大切な事を教えてくれています。読み終わったときはきつと幸せな気分になれると思います。お薦めです。



麻美さんの感想画

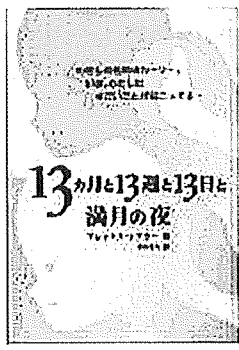
娘に、「12歳の女の子と、81歳の魔女の身体が入れ変わるお話」と聞いて、私が12歳の女の子に戻れるならおもしろ

(母) 由美子

いかもしれない、と魔女になつた気持ちで、この本を手にとりました。ところが、実際は何故か主人公(12歳の女の子)といつしよで、ハラハラドキドキ。81歳のおばあさんは、耳は遠い、目はかすみ、入れ歯で堅い物は食べれず、杖がなければ歩けず、薬を離せず・・・生きていくことが大変です。

12歳の身体になつた魔女は言うのです。「人生楽しんで残りの人生をね。それと覚えておくといひよ、毎日が宝物のように大切な贈り物だつていうことを」。物語の中には、様々なメツセージがちりばめられています。娘と私を感じたこと「今を大切に生きる」ということ、皆さんにもぜひ感じていただければ幸いです。

アレックス・シアラー著
金原瑞人訳
出版 求竜堂



太田図書館の新刊

2月購入分

- 東儀秀樹の雅楽 小野幸恵
- 空へつづく神話 富安洋子
- ほこらの神さま 富安洋子
- パンツはきかえのうた やなせたかし 村上 勉
- えいごえほん(5巻) 村 勉
- 夕日がせなかを おしてくる 阪田寛夫
- いのちのリレー 川久保美紀
- 八丁堀春秋 花家圭太郎
- 掃除道 鍵山秀三郎
- とんぼの空 津島節子
- 猟犬物語 ハルとフブキ 水上美佐雄
- バツタの足 最上一平
- 歩きだす夏 今井恭子
- 盲導犬不合格物語 沢田俊子
- ブーツの冒険 きたむらさとし

■多民族国家中国 王 柯

■景気とはなんだろうか 山家悠紀夫

■男鹿和雄画集II 男鹿和雄

■松井秀樹 僕には夢がある 広岡 勲

あなたに届けたい

いいニュース!

大切なニュースを分かりやすく伝え、市民生活に話題を提供している太田公民館の『全国の知って得する生涯学習ニュース』を紹介し続けて3年目に入りました。

今、まさに生涯学習社会。「読んで良かった」と思えるニュースを公民館正面玄関内にパネル紹介しています。ぜひご一読ください。



全国の魅力をしっかり発信中

でも外で遊ぶ子どもが多い」と話してくれます。読書も大好きで、「読み聞かせ」のある日が楽しみです。
校長 菊谷 隆志 (児童数 142人)

⑥太田北小学校

夢にむかって のびる

～ たしかに・しなやかに・ともに ～

①たしかにのびる

- ・学力向上～「わかった」「できた」と言える授業、国見っ子タイムでの基礎、系統性をもった家庭学習の習慣化
- ・体力向上～マラソン・なわとび運
- ・健康づくり～早寝・早起き・朝ごはん運動、家庭と連携した食育

②しなやかにのびる

- ・読書活動～朝の読書タイム、ボランティアの読み聞かせ
- ・表現力の向上～群読集会、学年発表集会、全校音楽活動
- ・本物体験活動～米・花壇づくり、ふるさと探検

③ともにのびる

- ・交流活動～海辺の学校との交流
- ・ボランティア活動～学校行事への招待、疑似体験学習、ふるさとクリーンナップ
- ・地域の先生との学習

校長 枝川 宏子 (児童数 63人)

⑦太田中学校

教育目標:「自分や集団の理想に迫る生徒の育成」

1 「楽しく躍動する太中」を創るため、生徒の主体的な活動を高める

- ①学級づくりを基盤とし、学年・学級全体の活性化を図る②体験的な学習活動の中で、豊かな人間性を培う③部活動への積極的な取り組みを促し、人格・社会性・集団性の形成を図る

太田町史編さんだより

太田町史資料集別冊

『大仙市民謡・童謡選』(付録CD付) 刊行!

～ふるさとの原風景をもとめて～

♪ 朝の出がけに どの山見ても

霧のかからぬ アリヤ山はない ♪

これは、草刈り歌の一節です。民謡は本来、労働歌として歌われてきました。そして、黒沢三一や佐藤貞子らによって、現在の民謡へと高められました。

太田分室では、かつては仕事や遊びの中で歌われ、現在はほとんど聴く事の出来なくなった大仙市に残る民謡・童謡を後世に伝えようと、『大仙市民謡・童謡選』(付録CD付)を製作し、民謡26曲、童謡30曲の計56曲を収録しました。

古老の皆さんの歌声が 今、甦ります。

2 生徒一人一人の実態をとらえ、生徒個々に確かな学力をつける

- ①生徒のやる気・意欲を引き出す、魅力ある授業づくり②基礎・基本を確実に定着させる学習活動③各種検定に積極的にチャレンジ

3 保護者の願いや地域の特色を活かす

- ①学校からの情報発信の工夫②授業参観や学年・学級懇談、教育面談の充実

4 保健安全面の充実を図る

- ①心身の健康の保持増進②身体・生命に関わる事故の絶無

校長 松田 篤 (生徒数 207人)

⑧大曲農業高等学校太田分校

【重点目標】

- 1 生徒一人ひとりの学力向上と特色ある学校づくりに資する教育活動の実践
- 2 生徒の自己理解を踏まえた能動的な進路決定を援助する進路指導の充実・強化
- 3 健康の増進を図り、心身の調和的な発達を積極的に推進する資質の育成
- 4 家庭や地域社会、関係機関との連携を密にして、組織的・継続的な生徒指導を推進し、主体的に判断・行動できる自律性のある生徒の育成

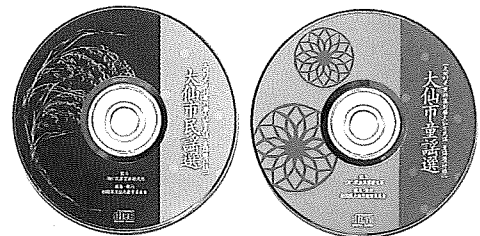
【学校の特徴】

- 1 コース制の導入：多様化する進路希望・・・少人数学習できめ細やかな指導
- 2 資格取得の推進：危険物取扱者、漢字・英語・数学検定などをめざす

【みんなの登校日】①グランドゴルフ大会・・・地域の皆さんと一緒に楽しむ②オープンセミナー・・・文化祭での発表をめざす

【部活動紹介】

硬式野球部、自転車競技部、卓球部、郷土芸能部
校長 熊谷 暁 (生徒数 98人)



頒布価格
1冊 1,500円(税込み)
【お問い合わせ】
大仙市教育委員会太田分室
(電話 88-2881)



2006年・・・

子どもが輝く 教育の充実

秋田の未来を担う心豊かでたくましい子どもを育成するために、今年度、幼・保・小・中・高校ではこんなことに取り組みます。

学校経営や子どもたちの取り組み目標を紹介します。

①市立おおた保育園

《保育目標》

こんな子どもに

「よく遊び、よく食べ、よく眠る子ども」

○早寝、早起き、朝ごはんをしっかり食べて登園しよう

- ・友達大好き 元気に遊ぼう!
- ・絵本大好き わくわく、ドキドキ、いっぱい!
- ・自然大好き なぜ? 不思議がいっぱい!
- ・表現大好き 心のおもいを

いろいろな形にあらわそう!

○家庭や地域と一体となった子育て支援を目指し、母親の育児支援、地域の人達との交流など、開かれた保育園の運営に努めます。

園長 草薙 浩子 (児童数 83人)



太田北小と松ヶ崎小との交流 (頁17・7/16)

②太田ひがし幼稚園

地域の恵みと知恵を取り込んだ

「夢いっぱいの幼稚園」

- 1 広い畑と園庭での野菜と花づくり
 - *「いのちの教育」と食育指導、勤労体験活動
 - *一人一鉢運動
- 2 多くの皆さんの目と言葉と心をかける子育て
 - *祖父母と一緒に畑づくりと収穫作業、餅つき
 - *一人暮らし老人「生き生きサロン」の皆さんとの交流・「いろいろの会」の読み聞かせ
- 3 地域の自然を生かした行事
 - *大台親子登山と風船飛ばし&親子なべっこ遠足
 - *「モリボの里」「山林散策公園」「落ち葉遠足」へ
 - *大台スキー場での雪遊び
- 4 三つの約束とお手伝いのすすめ
 - *「素直な返事」「場にあったあいさつ」

「履き物そろえ」

*家族の一人としての「お手伝い」

園長 藤沢 隆史 (園児数 54人)

③太田みなみ幼稚園

地域の特色と人材を生かした

「花いっぱいの幼稚園」

- 1 広い園庭をいかした花壇づくり
 - 2 福祉の里を結ぶ「花ロード」と「花宅急便」
 - 3 地域の知恵と心を生かした温かみある子育て
 - *祖父母と一緒に畑づくりと収穫作業、餅つき、芸術鑑賞
 - *「真木苑」のみなさんとの交流・「いろいろの会」の読み聞かせ
 - 3 地域の自然を生かした行事
 - *「若葉遠足」「落ち葉遠足」「大台山登山」「モリボの里」などへ
 - *大台スキー場での雪遊び
 - 4 三つの約束とお手伝いのすすめ
 - *「素直な返事」「場にあったあいさつ」「履き物そろえ」
 - *家族の一人としての「お手伝い」
- 園長 藤沢 隆史 (園児数 85人)

④太田東小学校

夢いっぱい 花の里太田で

子どもたち一人ひとりが、確かな学力を身につけ、ゆとりの中で「生きる力」をはぐくむ教育を目指して3つの目標にがんばる。

- げんき(体) 何事にも元気に取り組む子ども
⇒ 健康と体力
- ほんき(知) 本気で学習に取り組む子ども
⇒ 確かな学力
- こんき(徳) 物事に根気強く取り組む子ども
⇒ 豊かな人間性

【学校は地域の学校】地域の人材や教育資源などの地域の教育力を全面的に活用した学校経営にあたりたい。 校長 泉 寅雄 (児童数143人)

⑤太田南小学校

心ゆたかに 生きる 学ぶ

児童会テーマ 「学校かがやく南小

明るいあいさつ みんなの笑顔」

- ・ みんながそうじをがんばり、きれいでピカピカな学校にします。
 - ・ いつでもどこでもだれにでも、大きなあいさつをします。
 - ・ いつでもにこにこ、明るい気持ちで学校生活を送ります。
- 子どもたちの決めたテーマが今年の目標です。清掃、あいさつ、明るい生活、よいところをさらに伸ばします。自学タイムでは、自分から進んで学習し、分からないことは先生に質問します。休み時間は元気に外遊びをします。学校に訪れた方が「雨や雪の日

情報アラカルト

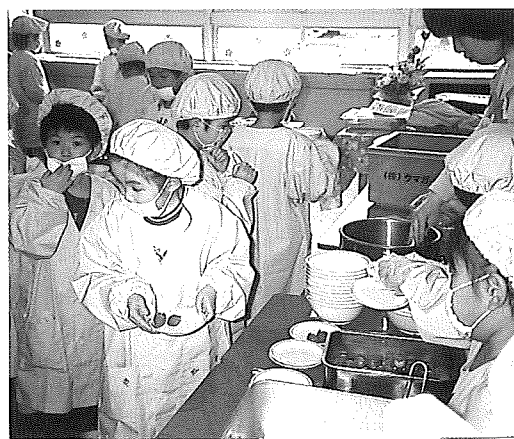
給食だ〜いすき

新1年生の給食は3小学校とも4月14日(金)から始まりました。小さな手ながらも、皆で協力しながら重い食器や重いおかずの入った食缶を運び、盛りつけも一生懸命に頑張っています。給食係の役割を担当した後、みんなで食べる給食は美味しくないわけがありません。

好き嫌いせず何でも残さず食べて、丈夫な体で健康に成長してほしいものです。

なお、小学校初めての給食メニューは「きつねうどん・肉詰いなり・メンマの炒め煮、果物(いちご) お祝い大福・牛乳」でした。

児童の成長に必要なカロリーと栄養バランスを考え、より安全で、安心な美味しい学校給食はもちろんのこと、毎日の給食を心から楽しみにしていただけるよう給食センターでは努力します。皆様のご要望をお寄せください。《学校給食センター 電話 86-9600》



南小一年生の給食

転入職員紹介

4月の定期人事異動で二人の職員が太田公民館に転入しました。



後藤道和分室長



富岡洋子主席主査

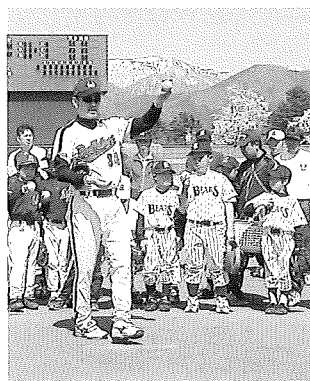
仙北からの転任です。人と人との交流は公民館が拠点。一日も早く新しい職場になじみ、地域の皆様方の活躍に貢献できるように努めます。よろしくお願いします。(後藤)

中仙地域から参りました。新しい環境に馴染むことで精一杯の状態ですが、心構えも新たに励みます。前任者同様よろしくお願いいたします。(富岡)

元プロから技術指導

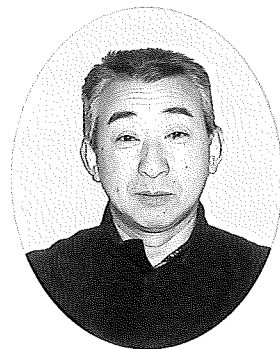
元プロ野球選手による「少年少女野球教室」が5月4日(木)に太田球場で開かれました。

晴天の下、約百人の参加者は基本動作のほかにスポーツの心構えなども、村田辰美さん(元大洋)など5人の指導者から熱意ある指導を受けました。



☆わが町の「^{きしん}輝人」さん☆

太鼓の活動を通して



おおしだ さとる
大信田 悟さん
(北今泉)

今、私が21人の仲間と活動している東今泉八幡太鼓は、昭和55年に発足し、今年結成25周年を迎えています。練習は毎週月曜日と木曜日に公民館で行い、心地よい汗を流しています。

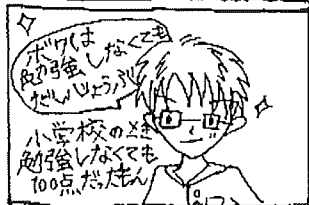
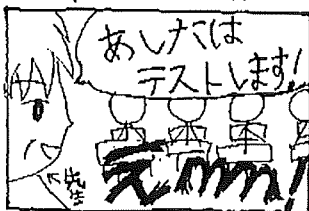
3月19日には、太田公民館のご協力のもと、仲間の会員、ジュニアチームとその父母の皆さんが一つになって、これまでご指導・ご協力をいただいた方々やOBをご招待して、東今泉八幡太鼓25周年記念公演と祝賀会を開催することができました。

当日は不安と緊張でいっぱいでしたが、ご来場の方々からの大きな拍手にたいへん感動し、満足のできる発表会となりました。

これからも、太鼓の音色と心に届く響きを楽しみながら、活動を通じて地域内外との交流を深めていきたいと思えます。

まなぶクワン ②

作:太田中学校 2年 高野由記・本町真生



太田俳句教室
四月習作選



野路歌会
三月詠草より



サークル・さあくる

茶道同好会

代表 鈴木 克子さん
指導 大見 ミヨ子先生
定例会 毎月1回(日曜日)
場所 東部センター
気軽に茶の湯を楽しみたい方、初心者の方の参加をお待ちします。くわしくは公民館まで。

No.263 ミニ展示コーナー



おおた陶芸同好会習作展

会長 後藤光三さん
指導 佐々木金治先生 (払田窯主宰)
会場 太田文化プラザ
会期 平成18年6月30日まで
同好会のメンバーの最近作を展示。それぞれの個性的な作品を鑑賞してください。

春雨やすすべての命動き出す 毘沙門 野中 竜雄
がらんだの胸に春雷共鳴す 上中里 田口 栄徳
窓見上げ櫻つぼみに心踊る 惣行 高橋 良子
花前線近づきがたき色の空 上川原 進藤 順子
水没を逃れ孤高の辛夷咲く 北今泉 大信田 俊郎
武将になど望まぬ孫に武者人形 上中里 大畑 幾子
そつと置く入学日の真白き靴 泥窪 高橋 睦子
露の臺全開させて春うらら 下今泉 高橋 光
牛子屋の円らな瞳春景色 上中里 藤原 八重子
白文字の「キリシタン跡」つばめ来る 大町 藤原 成雄

乗合わすエレベーターに看護師が 八幡前 藤澤 トミ
大き溜息一つをなせり 八幡前 藤澤 トミ
堅雪を風に吹かれて渡りくる 八幡前 藤澤 トミ
鈴のようだよ春のことぶれ 扇畑 藤沢 廣子
朝まだき窓辺によりて眺むれば 扇畑 藤沢 廣子
たおやかに且つおおらかに銀盤を舞う 金井伝 藤原 サチ
荒川静香笑みたゆるなし 大町 藤原ハル子
電線に音符のごとく並びたる 大町 藤原ハル子
雀の合唱始まりており 上中里 藤原八重子
庭の木に今朝は来ている小鳥一羽 新田 湯野沢哲太郎
ただに待ちあらしこの冬のとり 新田 湯野沢哲太郎
スキー場の賑わい町叫び湯に浸かり 上北 浅利 繁雄
裸木に四・五羽止まりし寒雀 上北 浅利 繁雄
体丸めて春を待ちおり 扇畑 伊藤美智子

☆わが町の「輝人」さん☆

Vol. 12

子供たちに、体力や運動能力の低下、肥満や疲れ、生活習慣病、すぐにキレルなどの事例が増加していると言われています。

皆さんの家の近くで、ガキ大将を先頭に真つ黒な顔で服を泥んこにして駆け回って遊んでいる子供さんがいますか？今では「外で遊んで来なさい」と言っても遊び方が解らない子供がいるそうです。

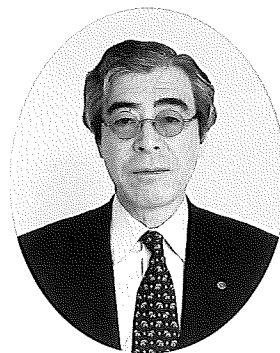
彼らを元氣よく活発に活動させるためには、ルールに従い目標を持って体を動かすスポーツが必要です。他人である監督やコーチのもとで目標を持ち、お兄さんお姉さんとなつながらや勝負喜び、負けた悔しさなど普段では味わうことの出来ない体験ができる場所こそスポーツ少年団だと思っております。

未来を背負う子供たちのために、ご理解と大いなる応援をお願いします。(スポーツ少年団太田支部長)



すずき ひろゆき 鈴木 弘之 さん (相野)

スポ少を応援してください



太田総合支所長
鷹 背 均

先日、還暦を迎える先輩のお話を聞いたのであるが、お祝いの会の出欠葉書に「名簿には住所は載せないで氏名だけにしてほしい」という書き込みがあったこと。

また別の人は「名簿には載せないでほしい」というものもあり、名簿を作成するべきか苦慮しているとのことであった。

びつくりしたが、そこまできたのかというのが実感である。というのは、かつて同窓会名簿で私の情報を得たらしく、頻繁に投資の勧誘電話を受けことがあったので、還暦祝いのような名簿も目的を別にされた使い方や名簿そのものが取引にされてしまう心配も確かにある。

個人情報保護社会というものが、さらに成熟すると、どんな世の中になるものであろうか。

隣の人の氏名はもちろん、何をしているのか、家族は何人かなど、まったくわからない社会であろうか。

そのようなことを考えたくないのも一つであるが、両親から戴いた名前、自分を証明する生年月日や住所を大事にしたいし、自信を持ってそれを言うような生活、それが生きている自分の証でもあると思っ

ているのか、家族は何人かなど、まったくわからない社会であろうか。

もちろん、い

太田の子育て No.109

“やる気の条件”

最近どうもやる気のない子どもが多いといわれています。すぐ投げ出してテレビを見る。一つのを完成したためしが無い。でも、子どもだけを責めるのは見当はずれです。

【やる気をなくす原因】

物がありすぎる事...物がいろいろあると、何か一つのことをしようと始めてもどうしても気が散り、他のことをしてみたい。次々に買い与えて子どもの欲求をみたし、目移りしやすくするとやる気がなくなります。

両親が忙しい生活をする...両親が毎日忙しい生活をして子どもとゆっくり話しをしたり遊んだりすることもなく、ガサガサとした生活を何年も続けると落ちつきを失い、根気の続かない子どもになります。家庭生活...病人がいたり、夫婦けんか、親子けんかが絶えなかったりして、子ども自身いやな思いをすることが多いと、どうしても落ちつきません。暗い、そしてあきっぱい子になるようです。

【やる気をおこさせる条件】

- 本人の心がひかれること
- 努力の甲斐のあることにめぐりあうこと
- 安定した人間関係
- 指導者にめぐりあえた時など
- 家庭でも何か目標をかかえて挑戦してみたらいかがでしょうか。

もちろん、い



編集後記

例年にくらべて開花の遅れたスイセンが、桜と絶妙の花のハーモニーとなりました。

スイセンの花言葉の一つに「あなたを待つ」がありますが、太田を訪れる人々を「ようこそ太田へ」と歓迎するのが、道ばたの可憐なスイセンの花です。

あざやかに咲いた黄色のスイセンロードは、太田の春の自慢でもあります。球根の植えてくれた地域の人たちの温かな「人となり」が伝わりそうです。このスイセンロードは、花を愛でることはもちろんのこと、自分の身近なところから地域づくりをしようと始めた歴史のある運動です。生涯学習の究極の目標でもある「人のためになる」ボランティア活動がこのスイセンに結集しているようです。(細川)



市民いきいき街頭きらきら事業で
心身の癒しも...

《編集委員》後藤道和、大信田英夫、草薨 稔、細川良隆、鈴木栄子